



## 19 中国 杭州—衢州 高速道路建設事業

高速道路建設により  
浙江省の経済発展の促進に貢献

承諾額／実行額 300億円／266億8,700万円  
 借款契約調印 1998年12月  
 借款契約条件 金利1.8%、返済30年(うち据置10年)  
 (コンサルティングサービス部分は金利0.75%、  
 返済40年(うち据置10年))、部分アンタイド  
 貸付完了 2004年7月  
 実施機関 交通部 URL: <http://www.moc.gov.cn/> (中国語)

### 本事業の目的

浙江省の杭州から衢州において、総延長237kmの高速道路を建設することにより、杭州市および浙江省内陸部交通事情の改善、将来の旅客貨物需要増加への対応、道路走行における安全性の確保を図り、浙江省の経済発展に寄与することを目的とする。

### 本事業実施による効果(有効性・インパクト) 評価 a

本事業において高速道路が整備されたことにより、年平均日交通量の計画値(2005年)杭州—金華間2万8,000台、金華—衢州間1万2,000台に対し、実績値(同年)はそれぞれ4万台、2万3,000台と、当初計画を大きく上回った。開通当初(2002年)の交通事故による死者数は97人、事故件数は1,118件であったが、2005年ではそれぞれ90人、3,227件と、死者数は低下しているものの、交通量の増加に伴い、事故件数は増加傾向にある。現在、維持管理機関は事故多発箇所の特選、道路標識設置などの交通安全対策を実施し、安全面の改善に努めている。沿線部の受益者調査(8地区361人対象)では、道路開通により交通容量が増加したことで、雇用・ビジネス機会の増加、投資環境の改善、観光客の増加による経済開発効果が確認された。日系企業の内陸部進出も加速しており、紹興市における日系企業は本事業完成後約1年半で238社から347社へ激増している(約50%増)。よって、本事業の実施により概ね計画通りの効果発現がみられ、有効性は高い。

高速道路での年平均日交通量(単位:台/日)

		2002	2003	2004	2005	2006
杭州—金華	計画	22,000	24,000	26,000	28,000	31,000
	実績	—	27,000	37,000	40,000	41,000
金華—衢州	計画	10,000	11,000	12,000	12,000	13,000
	実績	—	15,000	20,000	23,000	26,000

### 本事業実施と国家計画等との整合性(妥当性) 評価 a

本事業の実施は審査時および事後評価時ともに、国家計画等と合致しており、事業実施の妥当性はきわめて高い。本事業は第9次5カ年計画に基づき計画されており、事後評価時点の国家計画である第11次5カ年計画においても、内陸部の経済発展促進のため安全性の高い高速道路網の整備が掲げられており、本事業の妥当性が確認できる。

### 事業実施の経済性(効率性) 評価 a

本事業は、事業費、期間(それぞれ計画比80%程度、92%程度)とともに計画内に納まり、効率的に実施されたと判断される。

### 今後の展望(持続性) 評価 a

本事業の維持管理は、杭州金華衢州高速道路会社が担当しているが、実施機関の能力、財務および維持管理体制ともに問題なく、高い持続性が見込まれる。

### 開発途上国専門家の意見

本事業は交通量が計画値を上回り、地域経済の活性化等、周辺地域へのインパクトも確認されていることから、有効性は高く、高速道路事業の成功例の一つと考えられる。

専門家の氏名: Mr. Fang Dongping (方 東平)(学者)  
 九州大学博士(土木工学)。現在は清華大学土木水利学院建設管理系教授。専門はプロジェクトマネージメント、事業安全管理。